

～航空局からのお知らせ～

[2025年6月27日]

★ATCコミュニケーションハンドブックを改訂しました！

いつも安全運航にご協力いただきありがとうございます。航空局交通管制部です。

管制交信におけるヒューマンエラーのリスクを低減し、滑走路誤進入を防止するため、管制官とパイロットの共通認識を醸成する一助となるよう、ATCコミュニケーションハンドブックを改訂しましたので紹介させていただきます。

国土交通省等では、管制交信におけるヒューマンエラーを防止するためのポイント等についてまとめた、「ATCコミュニケーションハンドブック」を発行しています。

このたび、令和6年6月に公表された「羽田空港航空機衝突事故対策検討委員会」の中間取りまとめを踏まえ、近年の滑走路誤進入事案をもとにした留意点やケーススタディも盛り込み、ATCコミュニケーションハンドブックを改訂しました。

●改訂のポイント

『より“読みやすく”』

要点をまとめ、構成を変更し、イラストを追加。さらに読みやすく、理解しやすいものに。

『より“自分事に”』

管制官、1人または2人のパイロットによって運航される航空機のパイロット、全ての皆さんが“自分事”としやすい内容に。

『より”活用しやすく”』

ケーススタディを刷新し、事例紹介編と解説編に分け、なぜ事例が発生したのか、どうすれば事例を防げるのかを考え、学べる形に。

●コミュニケーションループ

滑走路誤進入を防止するための“カギ”となる「コミュニケーションループ*」

を図解してわかりやすく解説します。

*コミュニケーションループ：管制交信におけるコミュニケーションエラーを防止するため、管制官とパイロットで構成される、管制指示の内容をパイロットが確実に認識するための

手順

●刷新したケーススタディ

ケーススタディでは過去に発生した滑走路誤進入事案をもとに、誰もが陥る可能性のあるケースを8件設定しています。ここでは「誰がミスをしたのか」という発想ではなく、管制官もパイロットも「どうすれば滑走路誤進入を防止できたのか」を考えていきます。

個人での使用もさることながら、グループでの研修にも活用でき、滑走路誤進入を防止するためのポイントを効果的に押さえることができます。ATCコミュニケーションハンドブックを是非ご活用ください。

ATCコミュニケーションハンドブックは、以下の URL から入手可能です。

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk1_000028.html

本件についてご不明な点等ございましたら、航空局交通管制部交通管制企画課 電話：03-5253-8111（内線 51111、51159）までお問い合わせください。

※メールアドレス変更や配信停止の場合は、お手数ですが本メールに返信する形でご連絡をお願いいたします。

国土交通省 航空局 安全部安全政策課

MAIL : hqt-kogataki@mlit.go.jp

TEL : 03-5253-8111

小型航空機安全対策係（内線 50135）

特定操縦技能審査担当（内線 50136）

～X（旧 Twitter）もやっています～ https://twitter.com/mlit_kogataki
